

千葉県農林水産業の概要

特徴・取組

千葉県は、四方を海と川に囲まれ、温暖な気候と豊かな自然環境、大消費地である首都圏に位置するという恵まれた立地条件の下にある。

京葉臨海地域では石油精製等の素材産業が、成田周辺地域では空港関連産業・国際物流産業が盛んである。また、千葉地域は幕張メッセやオフィス等の中核とした国際都市として栄えるなど地域ごとに特徴を有している。農林水産業については、令和5年の農業産出額が全国4位、海面漁業漁獲量が全国9位。ほかに研究施設や観光産業など地域ごとに多様な特色を持ち、農林水産業・工業・商業いずれも全国トップクラスであり、バランスのとれた産業構造となっている。

農業産出額は、園芸（野菜、果実、花き）が県全体の4割強を占め、次いで畜産が3割強、米が1割の順となっている。

農産物の収穫量は、らっかせい、かぶ、だいこん、日本なしなど全国1位の品目が多数ある。

また、農産物直売所の数が全国1位。いちご狩りなど都市と農村の交流活動も盛んである。

漁業では、全国2位の銚子漁港をはじめ、多くの漁港で多様な魚介類が水揚げされており、たちうお、すずき類、このしろが漁獲量全国1位となっている。

県産農林水産物の販売力を強化するため、県オリジナル品種（米「粒すけ」、日本なし「秋満月（あきみつき）」など）の育成や、県ウェブサイト「教えてちばの恵み」を活用した魅力発信等により、県産農林水産物のイメージアップや需要拡大に取り組んでいる。令和6年には「紅（ルージュ）のご褒美」のキャッチコピーを打ち出し、県産「かんしょ」の更なるPRを実施。輸出については、東南アジア地域を中心にプロモーションを進めるとともに、輸出に取り組む生産者団体・事業者への支援を進めている。

水田農業については、需要に応じた米生産と併せて、新市場開拓米や飼料用米、WCS用稲等の転作作物の取組をさらに拡大し、水田をフル活用した水田農業経営の確立に取り組んでいる。

6次産業化については、「千葉県農山漁村発イノベーションサポートセンター」を核としたワンストップ支援体制の整備、人材の育成などに取り組んでいる。

主な農林水産物

らっかせい

主産地の八街（やちまた）市のほか県内各地で生産され、全国の収穫量の約8割強を占めている。（収穫量全国1位）



かんしょ

成田市、香取市、多古町などが主産地で、10月から1月が旬である。（収穫量全国3位）



だいこん

銚子市、旭市、市原市などが主産地で、12月から3月が旬である。（収穫量全国1位）



さやいんげん

袖ヶ浦（そでがうら）市、香取市などが主産地で、5月が旬である。（収穫量全国1位）



にんじん

富里市、八街市、山武（さんむ）市、香取市などが主産地で、5月下旬から6月、12月が旬である。（収穫量全国2位）



日本なし

県内の火山灰土壌が梨の栽培に向いていることや消費地に近いことから、栽培が盛んである。（収穫量全国1位）



かぶ

柏市、東庄（とうのしょう）町、松戸市などが主産地で、12月から5月が旬である。（収穫量全国1位）



なばな（主として花を食するもの）

南房総市、鋸南（きょうなん）町、館山市などが主産地で、1月から2月が旬である。（収穫量全国1位）



マッシュルーム

旭市、香取市が主産地で、10cm前後のジャンボマッシュルームの生産も盛んである。（収穫量全国1位）



すずき類

主に東京湾の船橋市、富津（ふつつ）市で水揚げが盛んで、6月から8月が旬である。（漁獲量全国1位）



千葉県内の各地域における農林水産物

印旛（いんば）地域

【農畜産物】水稻、かんしょ、らっかせい、すいか、にんじん、さといも、トマト、日本なし、だいこん、しょうが、やまのいも、れんこん、ばれいしょ、しろうり、ゆり（切り花類）

千葉・東葛飾（ひがしかつしか）地域

【農畜産物】ねぎ、日本なし、だいこん、にんじん、キャベツ、ほうれんそう、えだまめ、かぶ、なす、しゅんぎく、こまつな、みつば、らっかせい、生乳

【水産物】すずき類、かれい類、このしろ、あさり類、はまぐり類、ホンビノスガイ、のり類

夷隅・安房・君津地域

【農畜産物】水稻、いちご、さといも、さやいんげん、レタス、なばな（花を食するもの）、カーネーション（切り花類）、そらまめ、びわ、ストック（切り花類）、カラー（切り花類）、スターチス（切り花類）、洋ラン類（鉢もの類）、鶏卵、生乳

【水産物】まぐろ類、かじき類、かつお類、まあじ、さば類、ぶり類、ひらめ、たちうお、たい類、すずき類、きんめだい、いせえび、あわび類、さざえ、あさり類、いか類、たこ類、のり類

香取地域

【農畜産物】水稻、かんしょ、やまのいも、にんじん、だいこん、さやいんげん、かぶ、マッシュルーム、みつば、ばれいしょ、にら、観葉植物（鉢もの類）、鶏卵、豚、生乳

海匝（かいそう）地域

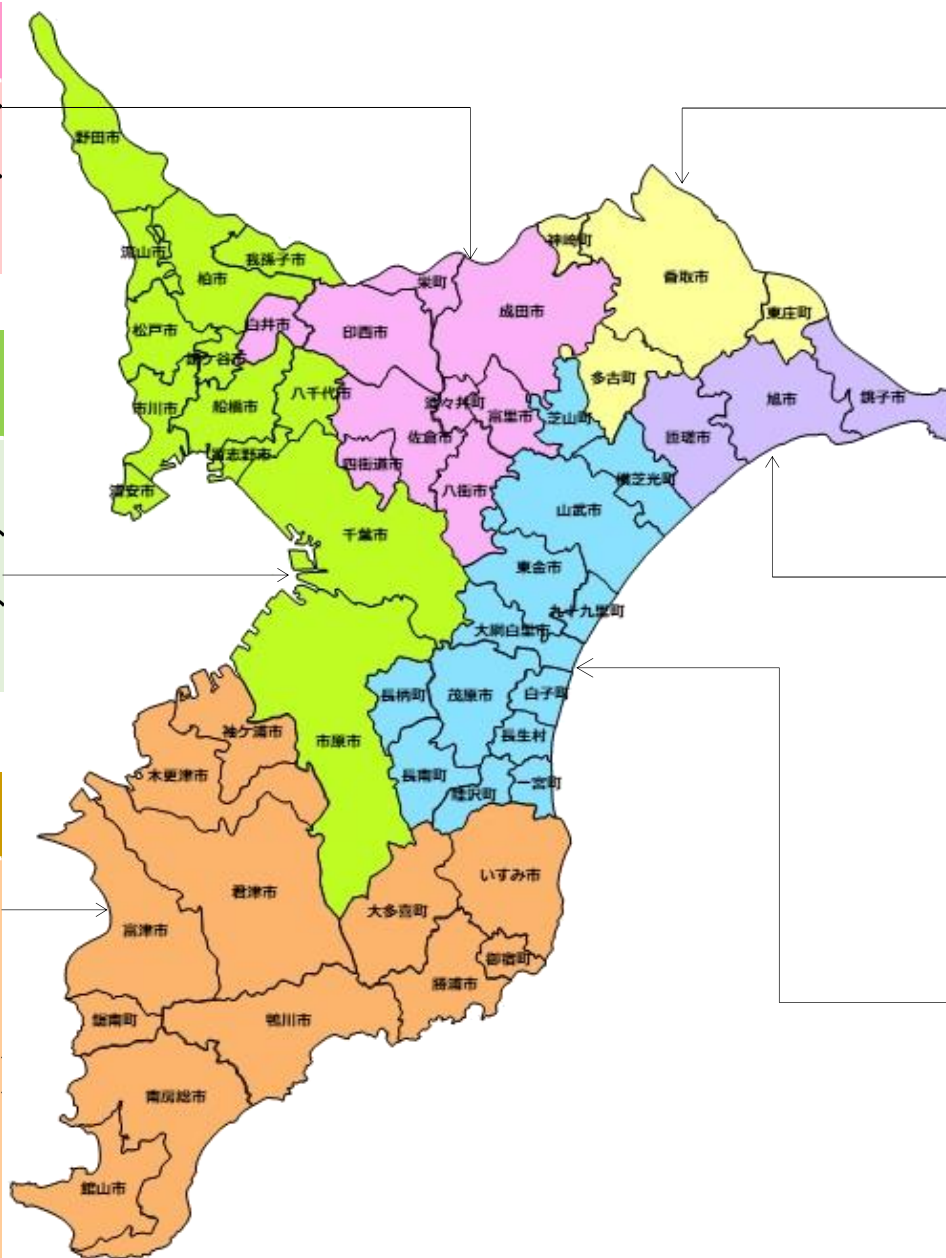
【農畜産物】水稻、キャベツ、だいこん、マッシュルーム、スイートコーン、いちご、ししとう、メロン、しろうり、きゅうり、パセリ、トマト、しゅんぎく、みつば、ガーベラ（切り花類）、シクラメン（鉢物類）、街路樹苗木、庭園樹苗木、豚、肉用牛、鶏卵

【水産物】まぐろ類、かじき類、いわし類、まあじ、さば類、ぶり類、ひらめ、かれい類、まだい、きんめだい、いか類、はまぐり類、かつお類

山武・長生地域

【農畜産物】水稻、ねぎ、だいこん、さやいんげん、にんじん、トマト、キャベツ、きゅうり、いちご、すいか、さといも、スイートコーン、メロン、かぼちゃ、みつば、そらまめ、ししとう、れんこん、たまねぎ、カラー（切り花類）、洋ラン類（鉢もの類）、庭園樹苗木、豚

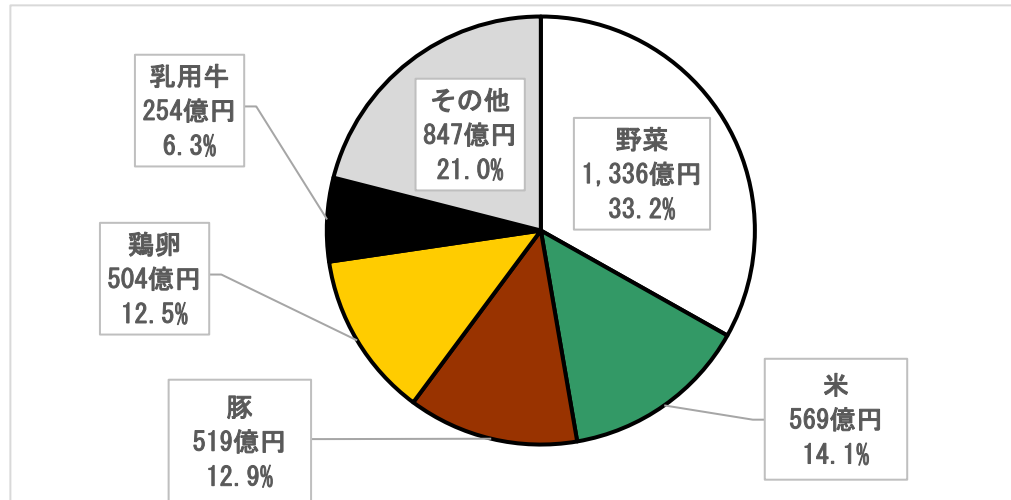
【水産物】いわし類、はまぐり類



千葉県 の 農 業 (1)

- ・農業産出額は4,029億円で全国4位。うち米が569億円(14.1%)、野菜が1,336億円(33.2%)、畜産が1,501億円(37.3%)。
- ・農畜産物の生産状況は、らっかせい、だいこん、さやいんげん、かぶ、日本なし、なばな(主として花を食するもの)、マッシュルームが全国1位。

農業産出額の概略



農畜産物の生産状況

区 分		年次	千 葉 県	全 国	全国順位
らっかせい	収穫量	R6	12,800 t	14,800 t	1 *
かんしょ	収穫量	R6	83,300 t	717,000 t	3
だいこん	収穫量	R5	146,800 t	1,141,000 t	1
さやいんげん	収穫量	R5	4,990 t	30,700 t	1
にんじん	収穫量	R5	111,800 t	567,000 t	2
かぶ	収穫量	R5	26,700 t	98,600 t	1
日本なし	収穫量	R6	21,400 t	172,700 t	1
鶏卵	生産量	R6	154,400 t	2,480,663 t	2
なばな（花）	収穫量	R4	1,820 t	3,830 t	1
マッシュルーム	収穫量	R4	3,270 t	8,710 t	1 *

出典:「作物統計」、「特定作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「畜産物流通統計」、「地域特産野菜生産状況」

農業産出額のデータ

区 分	千葉県の農業産出額	全国の農業総産出額	全国順位
農業産出額	4,029 億円 (100.0)	94,952 億円 (100.0)	4
米	569 億円 (14.1)	15,193 億円 (16.0)	9
麦類	x 億円	678 億円	- *
雑穀	0 億円	77 億円	27
豆類	69 億円	572 億円	2
いも類	212 億円	2,301 億円	4
野菜	1,336 億円 (33.2)	23,243 億円 (24.5)	4
果実	108 億円 (2.7)	9,590 億円 (10.1)	22
花き	200 億円	3,522 億円	2
工芸農作物	2 億円	1,467 億円	29
その他作物	x 億円	585 億円	- *
畜産	1,501 億円 (37.3)	37,212 億円 (39.2)	5
肉用牛	123 億円	7,696 億円	20
乳用牛	254 億円	9,249 億円	6
生乳	238 億円	8,310 億円	5
豚	519 億円	7,194 億円	4
鶏	593 億円	12,033 億円	4
鶏卵	504 億円	7,413 億円	1
ブロイラー	54 億円	4,471 億円	16 *
その他畜産物	12 億円	1,041 億円	6
加工農産物	2 億円	513 億円	21

出典:「令和5年農業総産出額及び生産農業所得(全国)」、「令和5年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」
注:()は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和7年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「O」: 単位に満たないもの(例:0.4t→0t)

「-」: 事実のないもの

「…」: 調査を欠くもの

「x」: 秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「*」: 秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

千葉県 の 農 業 (2)

- ・耕地面積は11万9,500haで全国10位。うち田が7万900ha、畑が4万8,700ha。
- ・農業経営体数は3万5,420経営体で全国6位。うち法人経営体が895経営体で6位。
- ・市町村認定及び都道府県認定経営体数は6,044経営体で全国13位。うち法人数が796法人で9位。
- ・農業生産関連事業は、農産物直売所の年間販売（売上）金額が570億円で全国1位、事業体数は1,240事業体で1位。

耕地面積

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
耕地面積	119,500 ha	4,272,000 ha	10
田	70,900 ha	2,319,000 ha	11
畑	48,700 ha	1,952,000 ha	7
普通畑	45,700 ha	1,118,000 ha	4
樹園地	2,580 ha	248,600 ha	30
牧草地	384 ha	585,900 ha	25
参考) 総土地面積	5,156.48 km ²	377,975.68 km ²	28.00

出典：「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和7年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」
(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
荒廃農地面積	11,680 ha	256,676 ha	7

出典：「令和5年度の荒廃農地面積(令和6年3月31日現在)」

農業経営体数、総農家数及び集落営農数

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
農業経営体数	35,420 経営体	1,075,705 経営体	6
法人経営体	895 経営体	30,707 経営体	6
総農家数	50,826 戸	1,747,079 戸	8
販売農家	34,261 戸	1,027,892 戸	6
参考) 世帯総数	2,773,840 世帯	55,830,154 世帯	6
集落営農数	92 集落営農	13,998 集落営農	36

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査(総務省統計局)」、「令和6年集落営農実態調査結果(令和6年2月1日現在)」

担い手への農地の集積状況

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
担い手への集積面積	36,688 ha	2,593,345 ha	17
集積率	30.5 %	60.4 %	36

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和5年度版)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
基幹的農業従事者数	50,328 人	1,363,038 人	6
男	29,581 人	822,144 人	7
女	20,747 人	540,894 人	7
65歳以上	33,728 人	948,621 人	5
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	67.0 %	69.6 %	-
国、市町村認定及び都道府県認定経営体数	6,044 経営体	216,784 経営体	13
法人数	796 法人	29,128 法人	9
参考) 人口総数	6,284,480 人	126,146,099 人	6

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和6年3月末現在)」、「令和2年国勢調査(総務省統計局)」

農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
農産加工	総額 24,139 百万円 事業体数 870 事業体	999,786 百万円 27,760 事業体	16 8
農産物直売所	総額 57,041 百万円 事業体数 1,240 事業体	1,126,420 百万円 21,240 事業体	1 1
観光農園	総額 2,285 百万円 経営体数 320 経営体	37,281 百万円 5,050 経営体	3 3
農家民宿	総額 155 百万円 経営体数 20 経営体	5,352 百万円 1,140 経営体	10 * 14
農家レストラン	総額 1,626 百万円 事業体数 40 事業体	39,434 百万円 1,360 事業体	3 * 8

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

千葉県林業

- ・林業産出額は29.4億円で全国34位。うち木材生産が5.4億円、栽培きのこ類生産が22.1億円。
- ・林産物の生産状況は、素材生産量が全国41位、くろあわびたけが全国5位、ひらたけが7位、生しいたけ、たけのこが8位。

林業産出額

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
林業産出額	29.4 億円	5,562.5 億円	34
木材生産	5.4 億円	3,257.0 億円	42
栽培きのこ類生産	22.1 億円	2,199.2 億円	23

出典：「令和5年林業産出額」

林野面積

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
林野面積	160,891 ha	24,770,201 ha	40
国有林	7,589 ha	7,153,338 ha	43
民有林	153,302 ha	17,616,863 ha	40
人工林面積	60,365 ha	10,133,111 ha	40

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林業経営体数

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
林業経営体数	199 経営体	34,001 経営体	38
法人経営体	14 経営体	4,093 経営体	45

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林産物の生産状況

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
素材生産量	68 千m ³	20,647 千m ³	41
針葉樹	47 千m ³	18,926 千m ³	39 *
からまつ	2 千m ³	1,837 千m ³	16 *
ひのき	4 千m ³	3,180 千m ³	33 *
広葉樹	21 千m ³	1,721 千m ³	21 *
生しいたけ	生産量 2,926 t	63,374 t	8
ひらたけ	生産量 63 t	4,372 t	7 *
くろあわびたけ	生産量 8 t	99 t	5 *
たけのこ	生産量 348 t	16,528 t	8 *

出典：「令和5年木材統計」、「令和5年特用林産基礎資料」

製材工場数

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
製材工場数	77 工場	3,749 工場	23
製材用素材の入荷があった工場数	77 工場	3,722 工場	23
国産材のみ	63 工場	3,116 工場	24
国産材と輸入材	12 工場	511 工場	19

出典：「令和5年木材統計」

千葉県漁業

- ・漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は249億円で全国19位。
- ・水産物の生産状況は、海面漁業のこのしろ、すずき類が全国1位、海面養殖業のまぜのりが1位、内水面漁業のふなが6位。
- ・漁業生産関連事業は、漁家レストランの年間販売（売上）金額が12億円で全国2位、事業体数は10事業体で8位。

漁業産出額

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	249 億円	15,265 億円	19
海 面 漁 業	230 億円	9,534 億円	11
海 面 養 殖 業	19 億円	5,731 億円	25

出典：「令和5年漁業産出額」

漁業経営体数

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	1,347 経営体	65,662 経営体	18
内水面漁業経営体数	76 経営体	4,076 経営体	15

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁業就業者数

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	2,672 人	121,389 人	17
男	2,496 人	109,757 人	16
女	176 人	11,632 人	16

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁船隻数

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
漁船隻数	2,303 隻	109,283 隻	18
動力漁船	1,003 隻	58,906 隻	24

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

水産物の生産状況

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	82,598 t	3,777,921 t	14 *
海面漁業漁獲量	79,158 t	2,926,411 t	9
このしろ	2,754 t	4,099 t	1 *
すずき類	944 t	4,886 t	1
海面養殖業収獲量	3,440 t	851,509 t	22 *
まぜのり	354 t	526 t	1
内水面漁業・養殖業生産量	135 t	51,908 t	31 *
内水面漁業漁獲量	19 t	21,567 t	26 *
ふな	5 t	284 t	6 *
内水面養殖業収獲量	116 t	30,341 t	25 *
あゆ	38 t	3,385 t	10 *

出典：「令和5年漁業・養殖業生産統計」

漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分		千 葉 県	全 国	全国順位
水産加工	総額	1,786 百万円	179,159 百万円	20 *
	事業体数	10 事業体	1,220 事業体	25
水産物直売所	総額	915 百万円	34,988 百万円	12 *
	事業体数	20 事業体	810 事業体	11
漁家民宿	総額	43 百万円	5,389 百万円	23 *
	経営体数	10 経営体	540 経営体	13
漁家レストラン	総額	1,232 百万円	13,249 百万円	2 *
	事業体数	10 事業体	380 事業体	8

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

千葉県の農林水産業の話題等（１）

地域活性化にも通ずる有機農業の推進

《概況》

○令和５年３月に木更津市と佐倉市が合同で、県知事立ち会いの下「オーガニックビレッジ宣言」を実施。６年３月には神崎町が「発酵×オーガニックビレッジ宣言」を行う。令和７年２月にはいすみ市で「オーガニックビレッジ」宣言が行われ、千葉県内での取組が拡大している。

○令和元年８月に農林水産省が立ち上げた「有機農業と地域振興を考える自治体ネットワーク」には令和６年１２月現在でいすみ市、木更津市、山武市、匝瑳市、佐倉市、成田市、多古町、神崎町及び千葉県が会員として参画し、有機農業の取組推進に関する情報共有等を行っている。

＜いすみ市＞

環境創造型農業及び自然環境の保全・再生を通じた地域活性化を推進するため、平成２４年５月に「自然と共生する里づくり連絡協議会」（令和５年２月現在で３７団体）を設立。

「いのち育むモデル水田」と題していすみの気候風土、土壌条件等に合った水稻無農薬栽培体系を実証、確立するための取組を実施。平成２６年から水稻有機栽培の実証事業（３年間）を開始。有機農業者ゼロから４年間で産地を形成し、平成２９年に学校給食の全量に当たる４２トンの有機米を提供。平成３０年には同協議会に有機野菜部門を設置し、学校給食に向けた有機野菜の生産と域内消費から産地化への取組を開始。令和５年６月に設立された「全国オーガニック給食協議会」では市長が代表理事、市職員が事務局を務め、自治体やＪＡ、市民団体等幅広い会員による全国的なオーガニック給食の実現を目指す。

また、令和５年４月からは市独自の「有機野菜」の認証基準を設け、農薬不使用等の基準を満たして栽培した野菜を「いすみそだち」と命名して一般向けの販売を開始。

＜木更津市＞

平成２８年度に制定した「木更津産米を食べよう条例」に基づき、市内で生産された米等の消費拡大に取り組んでいる。令和４年度は農薬・化学肥料を一切使用しない「きさらづ学校給食米」を市内全小中学校の学校給食に提供（計３０校、７８日分）。今後、学校給食への１００％提供を目指す。

＜佐倉市＞

農業者をはじめ小売事業者や学校給食関係事業者、消費者、ＪＡ、県、市教育委員会、農林水産省が参画する「佐倉市オーガニックビレッジ検討部会」を令和４年５月に設置（５年５月からは「同推進部会」に進化）。木更津市やいすみ市の視察、有機農業セミナー、有機稲作農業ポイント研修、マルシェ出店、学校給食への試行導入、パートナー会員の組織化などを実施。

＜神崎町＞

全国初の「発酵」をテーマとした道の駅「道の駅 発酵の里こうざき」に代表される発酵文化とスマート農業技術の活用を有機農業と融合させ、町独自の特色を活かしつつ、環境に優しい持続可能な農業に取り組む。



千葉県農林水産業の話題等（２）

千葉の強みを生かした輸出の拡大

かんしょや日本なしをはじめとした、品質や生産量の点から千葉県産の優位性がある農産物等の輸出に積極的に取り組んでいる。

令和４年１月に移転、開場した「成田市場」は、徹底した衛生管理と温度管理により、商品を鮮度の高い状態に保つことができ、安全・安心な食材を提供。さらに、輸出に必要な各種証明書の受け取りや植物防疫等の手続きを一括で行え、航空貨物用コンテナへの積み付けまで一連での実施が可能。日本初のワンストップ輸出拠点である「成田市場」の機能の更なる活用のため、県では市場関係者と連携し、海外におけるプロモーション等を実施するとともに、成田空港に隣接という好立地を活かした情報発信拠点としても活用予定。

千葉県は、台湾の輸入規制の緩和、EUの輸入規制の撤廃、成田市場の本格稼働等を踏まえ、生産者や流通業者、関係機関等で構成する「県産農林水産物輸出活性化検討会議」を令和５年１０月に設置した。また、１１月には県内関係者とともに知事自ら台湾を訪問して要人との会談、商談会、セミナー等を実施。令和６年４月には組織改編により「販売輸出戦略課」を設置するとともに、５月に輸出を活性化させ、稼げる農林水産業の実現を目標に「千葉県農林水産物輸出活性化取組方針」を策定し、県産物の更なる輸出拡大を目指す。

本方針では、千葉県産農林水産物の輸出ポテンシャルのある品目や輸送手段、ターゲット国・地域などを整理し、原発事故やALPS処理水の放出に伴う輸入規制に対し、即時撤廃を求めていくほか、衛生基準や園地登録といった輸出特有の基準への対応を促すと同時に、低コスト生産への転換や付加価値の高い品種の選定とその品種への転換を進め、収穫時期や梱包方法等の検証と普及、効率的な集荷ルート等の実証など、生産・流通・販売の各段階における支援を行う。

(1) 輸出ポテンシャル品目/輸出手段

	航空輸送	海上輸送
農産物	いちご、メロン、切花	さつまいも、なし、米、植木、その他野菜
水産物	キンメダイ、アワビ、 その他鮮魚（冷蔵を想定）	サバ類、カツオ、マグロ、 イワシ類（冷凍を想定）
畜産物		鶏卵、（牛肉、豚肉（冷凍を想定））

(2) 輸出ターゲット国・地域

全般	台湾、マレーシア、タイ、北米
水産物	台湾、マレーシア、タイ、北米、ベトナム、EU、中東
水産物以外	台湾、マレーシア、タイ、北米、香港



熊谷知事による訪台のご様子

成田市場パンフレット→



台湾向け千葉県産農林水産物・食品輸出商談会